

平成21年度一般会計補正予算(第9号)全員賛成で可決

一般会計補正額

補正後

3億5,299万2千円
149億6,527万7千円

国民健康保険事業特別会計	36億6,854万3千円
国民健康保険診療所特別会計	7,593万9千円
老人保健医療特別会計	2,067万1千円
後期高齢者医療特別会計	3億2,494万4千円
簡易水道特別会計	618万7千円
下水道事業特別会計	16億7,911万9千円

予算委員会の主な質疑

総務企画部

議員 全国瞬時警報システム設置工事はどのような段取りで整備がされるのか。防災無線との二重投資とはならないのか。

総務企画部長 全国瞬時警報システムは「アラート」と言い、専用の小型受信機がある。また、

同報無線機を受信機とする機械もあり、取り扱い業者の見積もりをもって、国へ事業計画の申請を行っている。衛星アンテナを含むデータの受信部とLGI回線接続費が含まれている。このシステムは防災行政無線で市

副市長 4キロワット/hで国が28万円、県が26万円、市が上限20万円で74万円の補助となる。

議員 児童扶養手当は父子家庭には支給されないのか。

福祉課長 現在の児童扶養手当については父子家庭には支給されない。

市民福祉部

議員 住宅用太陽光発電システム設置費補助金については、今後補正額よりも申請が多くなった場合、どのように対応されるのか。

市民福祉部長 予算の枠内ということはない。基本的に補助する。



改築整備が計画された西郷保育園

平成21年12月第8回議会定例会を、12月4日から22日までの19日間開催しました。

条例案、予算案、人事案など合計16件の審議を行い、又、一般質問には15名が登壇しました。

特に、今回の補正予算については、全国瞬時警報システム設置事業、地デジ放送共同受信施設整備事業（調査・基本設計）ふるさと寄附金基金積立金、西郷保育園改築事業、ため池整備事業、学校給食共同調理場建設基本設計など市民の安心・安全と教育の充実を図るものなどが提案され各委員会などで、慎重審議し、可決したものです。



学校給食共同調理場建設予定池の
横武クリーク公園用地

議員 市独自でも支給を検討する必要があるのではないかと。

福祉事務所長 国において子ども手当等が検討されており、児童扶養手当等についても国の動きを見守っていききたいと思う。

議員 西郷保育園が改築された後の公設民営について市はどのように考えているのか。

福祉事務所長 まずは施設整備ということと平成22年度までに整備を行い、その後民営化について審議をしていくことになる。

市長 安全な施設をつくって、十分住民の説得など醸成を図ったうえで進めるべきだ。

産業建設部

議員 ため池整備は、なぜ一般財源で対応しようとしているのか。

産業建設部長 本来ため池自体の管理は市がするものと理解している。市として早急のため池の危険を回避する部分で、市一般財源として取り組む必要がある。

議員 なぜ激甚災害の申請を行わず、一般財源での対応なのか。

産業建設部長 基本的に災害の認定を受ける状態については堤防の決壊が要件になる。今回堤体が決壊する状態ではない。

教育委員会

議員 スポーツ大会等県外大会出場者補助金で大会や種目により補助金額が異なるのはなぜか。

教育部長 市スポーツ学習文化活動にかかる大会公演等出場者補助金交付要綱がある。種目人員及び開催地により旅費宿泊費の額が変わってくる。

議員 学校給食共同調理場建設基本設計業務で建設場所については、どのような経緯でどこに決定したのか。

教育部長 将来脊振地区の配食を考えたなかで、距離や配送時間、地理的条件を比較検討した中で横武クリーク公園が適地であるということと決定した。

国民健康保険事業特別会計

議員 ジェネリック医薬品を使用する意思表示のカードの

様式はどのようになっているのか、国保全加入者に対するものであるのか。

市民課長 保険証と診察券を入れる名刺サイズのケースにジェネリック医薬品の使用をお願いするということが、処方については医師にお任せするというように表示したいと考えており、3月末に国保被保険者に保険証と一緒に交付したい。

簡易水道特別会計

議員 ステンレス製の受水タンクの方が凍結しやすいのではないかと。

市民福祉課長 受水槽は表面がステンレスで内部は断熱材を使用し、保護されている。ステンレスは半永久的であるということと、FRPが耐用年数15年から20年であるため、今回ステンレスの受水槽に交換する。